

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【公表番号】特表2000-511578(P2000-511578A)

【公表日】平成12年9月5日(2000.9.5)

【出願番号】特願平10-500188

【国際特許分類第7版】

C 1 1 D 1/72

B 0 1 F 17/42

【F I】

C 1 1 D 1/72

B 0 1 F 17/42

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月1日(2004.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成 16 年 4 月 / 日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

平成 10 年 特許願 第 500188 号



2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

名 称 ビーエーエスエフ アクチェンゲゼルシャフト

3. 代 理 人

住 所 東京都港区西新橋2丁目7番4号

ドクトル・ゾンデルホフ法律事務所

電話 03 (3503) 3303 (代表)

氏 名 (6181) 弁理士 矢 野 敏 雄



4. 補正により増加する請求項の数 0

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

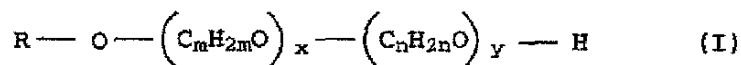
7. 補正の内容

別紙の通り



請 求 の 範 囲

1. 一般式 I :



[式中、

Rは、主として少なくとも3つの枝を有する第一級C13アルカノールをベースとするイソトリデシルであり、

mは、nが3または4である場合には2であり、または

mは、nが2である場合には3または4であり、かつ

xおよびyは、互いに独立して1～20である、

但し、m=2/n=3または4である場合には、xはy以上である]のイソトリデカノールブロックアルコキシレートの、低起泡性または抑泡性界面活性剤としての使用。

2. イソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、洗浄性製剤およびクリーナー製剤における界面活性剤としての、請求項1記載の使用。

3. イソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、金属加工工業における界面活性剤としての、請求項1記載の使用。

4. イソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、繊維製品の製造および加工における界面活性剤としての、請求項1記載の使用。

5. イソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、皮革、製紙、印刷、電気メッキおよび写真工業における界面活性剤としての、請求項1記載の使用。

6. イソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、水処理における界面活性剤としての、請求項1記載の使用。

7. イソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、作物保護製剤における界面活性剤としての、請求項1記載の使用。

8. イソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、プラスチックの製造

および加工工業における界面活性剤または乳化剤としての、請求項1記載の使用。

9. x および y が互いに独立して1.5～12であるイソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、請求項1から8までのいずれか1項記載の使用。

10. $m=2$ で $n=3$ または4である場合、 x および y が、比において1:1～4:1であるイソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、請求項1から9までのいずれか1項記載の使用。

11. $m=3$ または4で $n=2$ である場合、 x および y が、比において1:3～3:1であるイソトリデカノールブロックアルコキシレートIの、請求項1から9までのいずれか1項記載の使用。

12. 低起泡性または抑泡性界面活性剤含有製剤、特に化学工業的適用のための界面活性剤含有洗浄性製剤およびクリーナー製剤ならびに界面活性剤含有製剤の製造方法において、前記製剤に界面活性剤として請求項1から11までのいずれか1項記載の少なくとも1種のイソトリデカノールブロックアルコキシレートを含有することを特徴とする、低起泡性または抑泡性界面活性剤含有製剤の製造方法。

13. 通常の成分の他に、界面活性剤として、請求項1、2、9、10または11のいずれか1項記載の少なくとも1種のイソトリデカノールブロックアルコキシレートを製剤の総量に対して0.1～40重量%含有する洗浄性製剤およびクリーナー製剤。